

# 事業所防災リーダー通信2023 Vol.14

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



## 危険な風水害から身を守るために

日常をおびやかす災害は地震だけではありません。対策や知識を得ることが、大切な「いのち」を守ることにつながります。

### 気象情報を知ろう

気象庁から発表される気象警報・注意報には種類やレベルがあり、テレビやラジオで発信されます。

#### 注意報

大雨、洪水、暴風等により災害が発生するおそれがあるとき、注意を促すために発表されます。災害が想定される区域、避難先、避難経路を確認しましょう。

#### 警報

大雨、洪水、暴風等により**重大な災害**が発生するおそれがあるとき、警戒を呼びかけるために発表されます。

#### 特別警報

台風や集中豪雨により、**数十年に一度の大雨**が予想される場合や、それにより**土砂災害や浸水害等、深刻な災害**が発生するおそれが非常に高いとき、**最大級の警戒**を呼びかけるために発表されます。特別警報の発表時には災害がすでに発生している可能性も高いうえ、いのちの危険もあります。**ただちに身の安全を確保しましょう。**また、特別警戒の発表よりも前に被災するおそれもあります。早めに避難経路や避難場所を確認することが大切です。

#### 土砂災害警戒情報

大雨警報（土砂災害）の発表後、**土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況**になったとき、警戒を呼びかけるために発表されます。自治体から避難指示が出た場合は必ず避難できるようにしましょう。

### 避難するにあたって

- 台風や集中豪雨によって、短時間で危険な状況に及ぶことがあります。自治体や消防署等から避難の指示があれば、速やかに避難しましょう。
- 浸水時に歩行が可能な水位の目安は膝下までです。それより低くても、水の勢いによって動けなくなる危険もあるため、ただちに高所へ避難します。地下室や半地下家屋は浸水しやすく、逃げ遅れる恐れがあります。危険を感じたら、すぐに避難所や3階以上の頑丈な建物等に避難しましょう。
- 豪雨により河川の水位が一気に上がりはん濫することがあります。河川や用水路の近くは避け、安全なルートで避難しましょう。



## 東京都からのお知らせ

### 自社の防災対策をPRしてみませんか？ 一斉帰宅抑制推進企業を募集中です！！

東京都では、従業員の一斉帰宅抑制に積極的に取り組む企業等を「一斉帰宅抑制推進企業」として認定し、この中から、特に優れた取組や波及効果の大きい取組をしている企業等を「モデル企業」として選定する取組を行っています。これらの企業に認定された場合、**都から認定マークを交付するほか、都のホームページ等で事例紹介などを行い、優れた防災の取組を広く周知させていただきます。**

☆詳細はこちら <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/topics/1000019/1023177/1027918.html>

